

## 手動式海水脱塩装置 「ソーラス100L」

救命 (長泉町)



海難事故ばかりでなく、災害時の飲み水確保にも期待される「ソーラス100L」


国内では唯一、世界的にもスイスのメーカーと2社でしか製造されていない手動式の海水脱塩装置。本来は海難事故の際に飲み水を確保する目的で開発したが、地震や台風などの災害時にも転用できる。

静岡   
ものづくり  
最前線

各地で海水を採取して実施した性能試験では、脱塩率95%以上のデータが得られ、病原菌やウイルスも検出されず、厚生労働省が定める飲料水の水质基準をクリアした。500時間の連続使用に耐え、川や池などの水のろ過も可能。過酷な環境下でも使用できること

装置の構造自体は単純。高性能の逆浸透膜フィルターが入った筒状の本体の下部に取水用と濃縮海水排水用のホース2本が取り付けられているほか、上部には飲料水出口のホースがあるだけ。ポンプの役割を果たす本体脇のレバーを操作すると海水がくみ上げられ、ろ過された安全な飲み水が1時間に最大2リットル供給される。

## 災害時の飲み水確保も

**企業情報**   
1975年設立。船舶用安全衛生装備製造・販売業。長泉町納米里508の1。従業員5人。

が評価され、近年は陸上自衛隊が正式採用している。通常の脱塩装置や淡水化プラントは電気が必要なため、災害時に停電が発生した場合に稼働しなくなる。県東部にも直撃した今年の台風15、19号では、停電や水道管の破断で断水が長期化する被害が相次いだ。下沢亮社長は「だからこそ、どんな災害時にも使える手動式の良さを見直してほしい」と語り、自治体などの災害備蓄品としても販路拡大を模索する。